

平成 16 年度鳥取市政懇話会文化観光部会 「8 次総に盛り込むべきこと」(案)

- 1 以下の人を柱として「観光」と「文化」を一体的に推進すること。

岡野貞一

吉田璋也

大国主命

大伴家持

尾崎放哉

池田光仲

- 2 観光ガイドを養成し、活用すること。

- 3 とうふちくわ、カレギなど、鳥取独特の食文化を合わせて活用すること。

- 4 ものづくり体験や収穫を合わせて活用すること。

- 5 市報、ホームページ、ケーブルテレビなどで先人の偉業を啓発すること。

郷土の偉人を歩く、味わう鳥取路（案）

- ・ 途中で食事を食べる。
- ・ すべて有料（優良）ガイドつき

1．大国主命 - 神話へのみち -

出雲大社
白兔海岸
白兔神社
八上姫の里
白うさぎ饅頭

5．吉田璋也 - 民芸へのみち -

民藝美術館
智頭町・石谷家住宅
いくつかの窯
しゃぶしゃぶ

2．大伴家持 - 万葉へのみち -

句碑
国庁跡
万葉歴史館
万葉料理

6．尾崎放哉 - 放哉へのみち -

句碑（興禅寺など）周遊・・・途中に
やまびこ館があるが活用できない
か？
俳句に出てくる食べ物・食材をアレン
ジ

3．池田光仲 - 32万石へのみち -

鳥取城
池田墓地
樗谿公園
興禅寺
権現祭り（その時期だけ）
麒麟獅子舞
とうふちくわ
鳥取32万石弁当
城下町

4．岡野貞一・田村虎蔵

- 童謡・唱歌へのみち -

風景の中で歌を聴く
菜の花和え
紅葉鍋
白うさぎ饅頭
わらべ館